



スミダコーポレーション株式会社

2021年12月期第1四半期決算説明資料

2021年4月28日





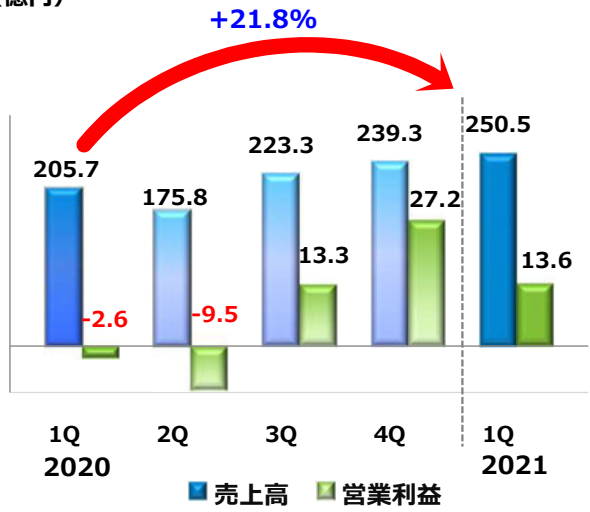
2021年度 第1四半期 業績概要 および経営施策

堀 寛二
社長

売上高、営業利益の推移



(億円)



- 売上高は、第1四半期における過去最高値。
- 営業利益は前年同期比で大幅に改善し、計画比も大きく上回った。

主な改善要因

- ✓ 売上高の大幅な拡大による操業度向上。
- ✓ 継続的な業務プロセスの見直と経費管理の厳格化の結果、固定費が削減。
- ✓ 中国での旧正月中の帰省自粛により生産効率を例年よりは、高い状態で維持。

(円)

USD	109.43	107.89	106.01	104.75	104.42
Euro	120.76	118.17	123.32	123.53	127.14

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

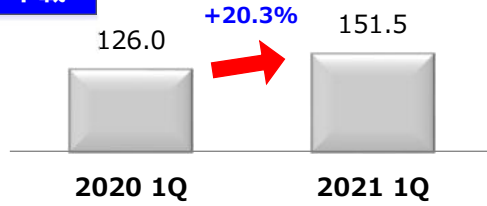
3

市場別売上高 前年同期比較



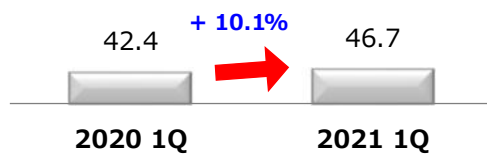
(億円)

車載



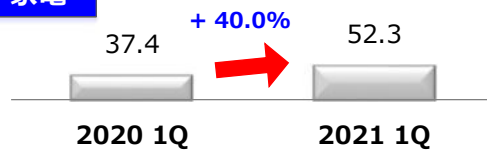
→ コロナの影響を強く受けた前年同期とは異なり、全地域で拡大。EV/xEVは拡大基調が継続。

インダストリー



→ 太陽光発電向けビジネスと家電用生産設備向け顧客の需要が好調に推移。

家電



→ テレワーク、巣ごもり需要によりパソコン、家電関連マーケットが拡大。スマートフォン関連の既存製品売上も拡大。

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

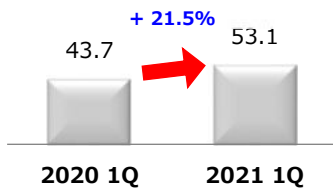
4

地域別売上高 前年同期比較

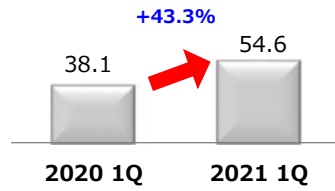


(億円)

アジア (中国/台湾除く)

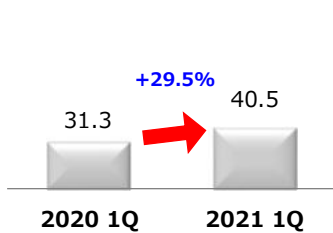


中国/台湾

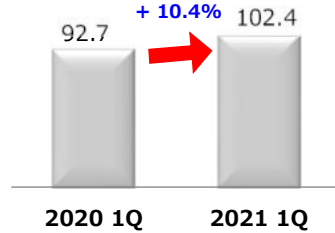


- 全地域において、新規ビジネスの獲得、需要拡大により、EV/xEVを含む車載、家電、インダストリービジネス全般が好調に推移。

北米/その他



欧州



Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

5

2Qの重要実施事項



- 昨年来実施している業務改善、経費管理の厳格化による固定費削減、Covid-19感染防止対策の徹底を継続。
- 車載、特にEV/xEV関連のプロジェクトの推進を継続。
- 優良プロジェクトへの投資を引き続き実施。
- ベトナム、クアンガイ工場の拡張（第2工場増築）に着手。



ベトナム、クアンガイ省 工場拡張後（イメージ）
電源トランス、チョークコイル等生産能力の拡大

稼働開始 2022年1月（予定）

2Qの見通し



■ 1Qとの比較

- ✓ 1Qと同様に好調な需要が継続。
- ✓ 上記を受け、工場の操業度は高い水準を維持。

■ 2Q以降の損益に大きく影響するアイテム

- ✓ 原材料費の高騰。
- ✓ 半導体供給不足による当社顧客生産活動への影響。
- ✓ 新製品立ち上げ状況。
- ✓ 各国のCovid-19感染再拡大によるマーケットへの影響度。
- ✓ 中国、米国の関係悪化の度合い。



2021年度 第1四半期 決算概況

本多 慶行
CFO

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

8

前年同期、直前四半期比較



(単位：百万円)

	20.1Q (A)	20.4Q (B)	21.1Q (C)	前年同期比 (C)/(A)	直前四半期比 (C)/(B)
売上収益	20,573	23,930	25,049	21.8	4.7%
売上総利益	2,306	4,396	3,703		
売上総利益率	11.2%	18.4%	14.8%		
営業利益	△260	2,721	1,361	-	-50.0%
営業利益率	△1.3%	11.4%	5.4%		
金融収益/費用 (Net)	△314	△419	△365		
税引前四半期利益	△574	2,302	995	-	-56.7%
法人所得税費用	114	△617	△334		
親会社所有者に 帰属する四半期利益	△481	1,631	644	-	-60.5%
基本的1株当たり 四半期利益 (円)	△17.75	60.05	23.69		

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

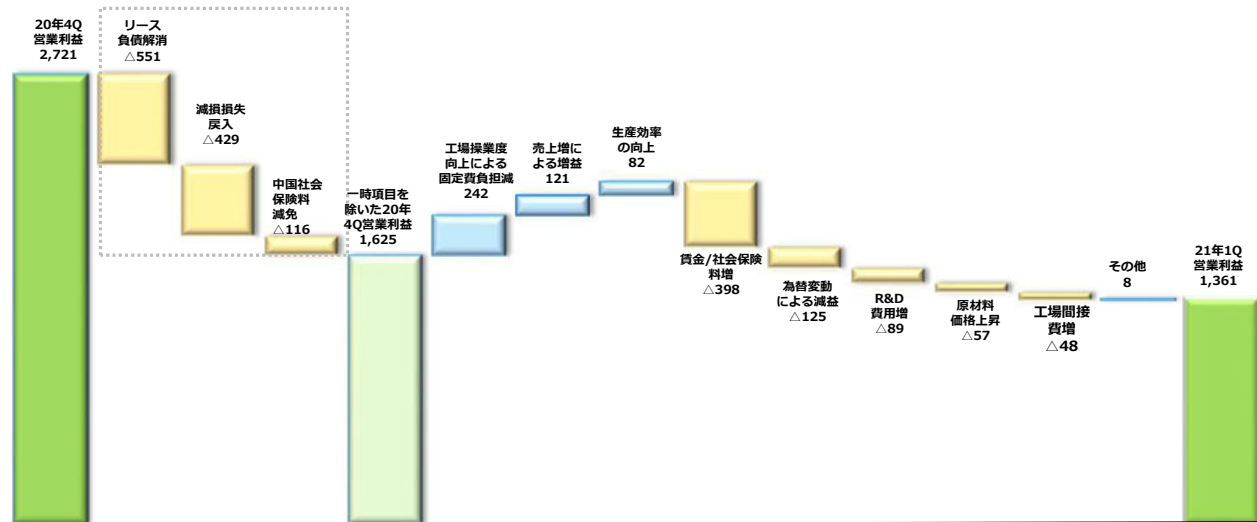
9

第1四半期の売上収益は250億円を計上し、第1四半期としては過去最高を記録しました。

営業利益増減要因分析 - 21年1Qと20年4Q -



(単位：百万円)



Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

10

上記分析の左、点線で囲った要因は昨年度特有の一時要因です。

増益要因

- ・ 操業度の向上による固定費の負担減242百万円
- ・ 生産効率の向上82百万円

例年第1四半期には中国の春節に工場のワーカーが長期休暇を取る事で操業度が下がり、人も入れ替わる事で生産効率も低下します。

今年は、コロナ禍で中国政府が人流を抑える為に帰省しない人に報奨金を支給、会社も同様にインセンティブを提供しました。その結果、工場の操業度が上がり、生産効率の低下を避ける事が出来ました。

- ・ 売上増による増益121百万円

中国の自動車販売が好調な為車載事業が好調、家電事業は昨年から引き続き好調でした。半導体の供給不安、輸送コンテナ船の供給逼迫の影響は第1四半期では限定的でした。一方でその供給不安から部品確保の動きがあり売上が増えた可能性もあり、その反動がないか今後注意を払う必要があります。

減益要因

- ・ 貸金社会保険料増398百万円

計画を超える生産増で割増賃金も発生しました。

- ・ 為替変動による減益125百万円

人民元高による製造原価増がドル、ユーロ高による増益効果を上回りました。

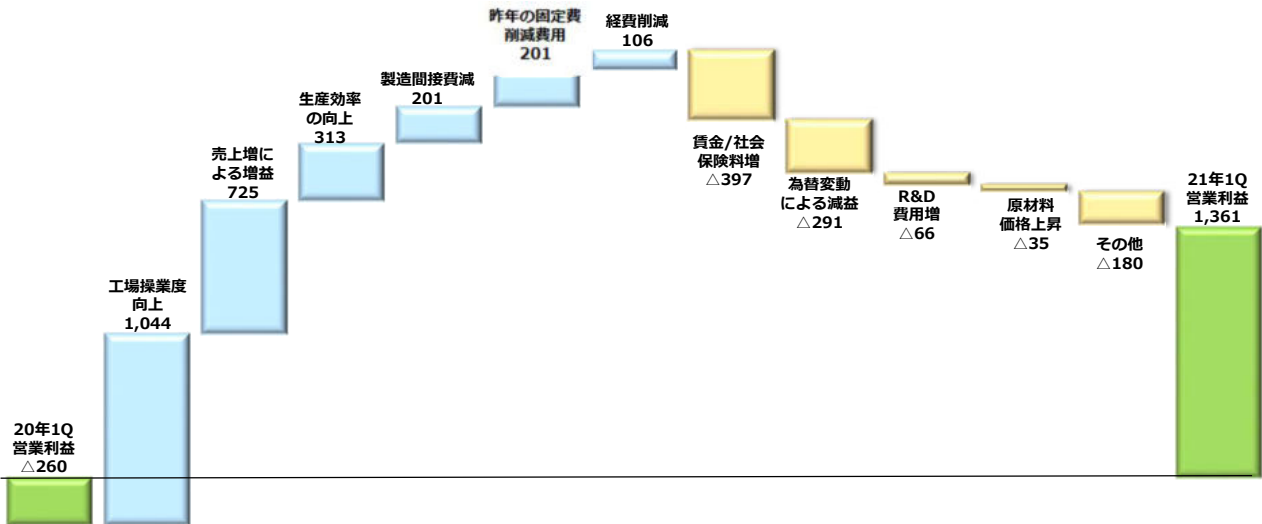
- ・ R&D費用増89百万円

車載事業を中心に案件が増えています。

営業利益増減要因分析 - 21年1Qと20年1Q -



(単位：百万円)



Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

11

増益要因

- ・ 工場の操業度の上昇により1044百万円の増益
- ・ 売上増により725百万円の増益
- ・ 工場の生産性向上により313百万円の増益

昨年は中国でコロナ感染が始まり春節の休みが延長され大きく操業度が落ち、工場の収益性が悪化し、生産量の落ち込みでアジアの売上も落ち込みました

- ・ 製造間接費減による201百万円
- ・ 昨年の固定費削減費用201百万円

昨年度から固定費削減に取り組み、前年同期で製造間接費が減少しました

減益要因

- ・ 賃金社会保険料増により397百万円の減益

今年は操業度が上がり割増賃金が発生しました。

- ・ 為替変動により291百万円の減益

前年同期ではドル安と人民元高による減益効果がユーロ高による増益効果を上回りました。

連結財政状態



(単位：百万円)

	20年12月末	21年3月末	増 減		20年12月末	21年3月末	増 減
流動資産	43,474	48,150	4,676	流動負債	29,973	33,383	3,409
現金及び現金同等物	5,237	5,194	△42	営業債務及びその他の債務	10,149	10,812	662
営業債権及びその他の債権	17,832	20,600	2,768	短期有利子負債	9,286	11,652	2,365
棚卸資産	16,484	18,090	1,605	1年内返済予定又は償還予定の長期有利子負債	5,538	4,986	△551
その他の流動資産	3,920	4,264	344	1年内返済予定のリース債務	836	811	△24
非流動資産	54,589	56,680	2,090	その他の流動負債	4,163	5,120	957
有形固定資産	36,936	38,513	1,576	非流動負債	33,532	34,584	1,052
使用権資産	4,298	4,420	121	長期有利子負債	25,681	26,449	767
のれん	4,122	4,326	203	リース債務	3,245	3,401	156
無形資産	6,016	6,247	231	その他の非流動負債	4,604	4,732	128
繰延税金資産	2,197	2,155	△42	負債合計	63,505	67,967	4,461
その他の非流動資産	1,017	1,017	0	資本合計	34,557	36,862	2,305
資産合計	98,063	104,830	6,766	親会社所有者に帰属する持分合計	32,990	35,196	2,205
	20年12月	21年3月		非支配持分	1,567	1,666	99
流動比率	1.45	1.44		負債資本合計	98,063	104,830	6,766
Net DELシオ	1.07	1.08		為替 米ドル/円	103.12	110.71	
CCC (日)	73	85		ユーロ/円	126.82	129.90	
				人民元/円	15.80	16.83	

* Net DELシオ：（（短期銀行借入+1年内長期銀行借入+長期銀行借入）-現金及び現金同等物）/親会社所有者に帰属する持分合計

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

12

売上収益の上昇により運転資本が増加しCCCが85日に伸び、ネットDELシオも1.07から1.08になっています。

連結キャッシュ・フロー



(単位:百万円)

	20年1Q	21年1Q	差異
営業キャッシュ・フロー	2,401	933	△1,468
税引前当期利益	△574	995	1,570
減価償却費及び償却費	1,449	1,599	149
運転資本の増減	948	△2,324	△3,272
その他	578	663	85
投資キャッシュ・フロー	△1,384	△1,294	90
設備投資	△1,307	△1,141	165
その他	△77	△152	△75
財務キャッシュ・フロー	158	79	△78
有利子負債の増減	598	585	△13
配当金支払	△162	△244	△81
その他資本性金融商品の所有者に対する 分配の支払額	△51	△56	△5
リース債務の返済による支出	△226	△205	20
その他	0	△0	△0
現金及び現金同等物期末残高	4,402	5,194	792

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

13

昨年の第1四半期にコロナ禍で運転資本が縮小したのと対照的に今年の第1四半期は運転資本が大きく増加し、営業キャッシュ・フローが一時的に減少しました。

四半期業績推移



(単位：百万円)

		20.1Q	20.2Q	20.3Q	20.4Q	21.1Q
売上収益		20,573	17,588	22,325	23,930	25,049
営業利益		△260	△954	1,331	2,721	1,361
為替	米ドル/円	109.43	107.89	106.01	104.75	104.42
	ユーロ/円	120.76	118.17	123.32	123.53	127.14
	人民元/円	15.66	15.17	15.15	15.61	16.08

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

14

報告セグメント四半期会計期間売上収益



(単位：百万円)

	20.1Q (A)	20年4Q (B)	21年1Q (C)	前年同期比 (C)/(A)	直前四半期比 (C)/(B)
アジア・パシフィック事業	12,244	15,253	15,696	28.2%	2.9%
EU事業	8,328	8,676	9,352	12.3%	7.8%
合計	20,573	23,930	25,049	21.8%	4.7%

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

15

減価償却費、設備投資額、研究開発費



(単位：百万円)

		2020年1Q実績	2021年1Q実績	2021年通期予想
減価償却費		1,449	1,599	6,000
設備投資額		1,307	1,141	8,100
研究開発費		923	1,013	4,000
期中平均 為替レート	米ドル/円	109.43	104.42	104.90
	ユーロ/円	120.76	127.14	123.80
	人民元/円	15.66	16.08	16.00

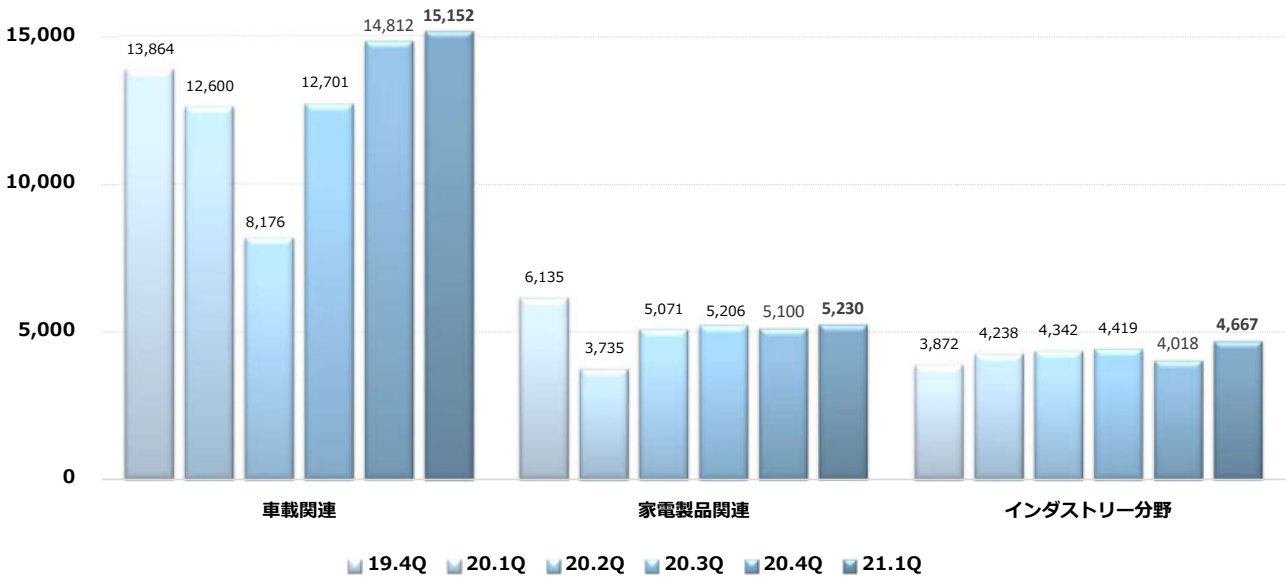
Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

16

市場セグメント別四半期売上収益



(単位：百万円)

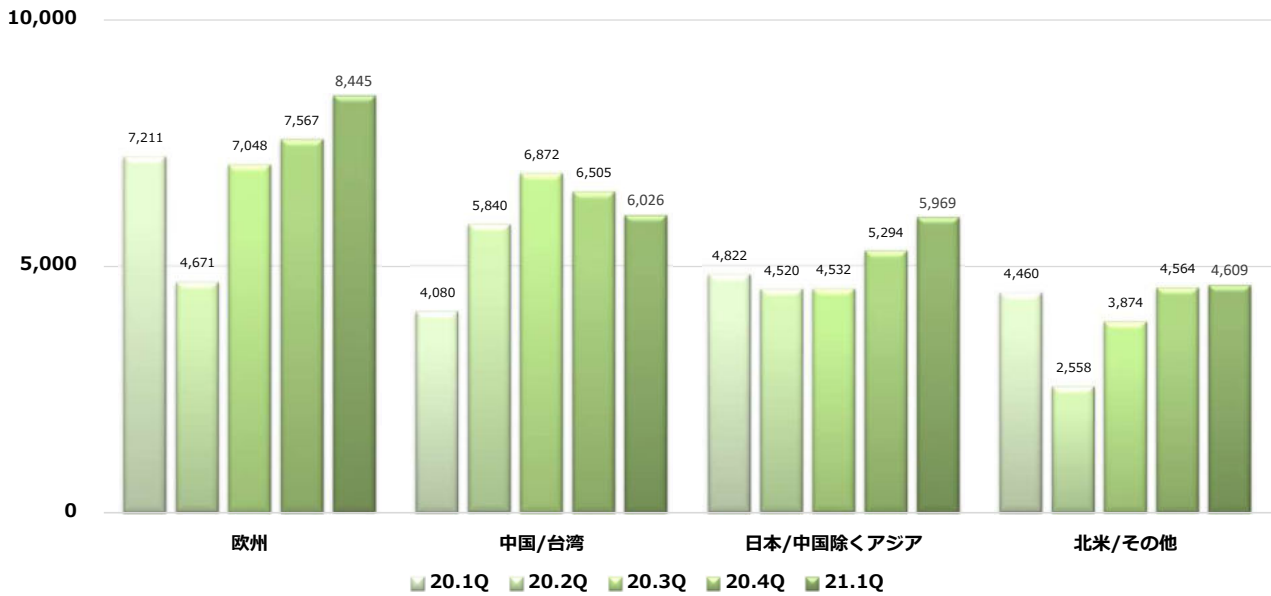


Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

仕向地別四半期売上収益



(単位：百万円)



Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

為替の影響度



(単位：百万円)

為替変動による影響

通貨	2021年 前提為替 レート	対円変動幅	売上収益 への影響	営業利益 への影響
USドル	104.90	1円円安	91	34
ユーロ	123.80	1円円安	74	11
人民元	16.00	1円円安	137	△164

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

19

四半期売上収益/営業利益推移



(単位：百万円)

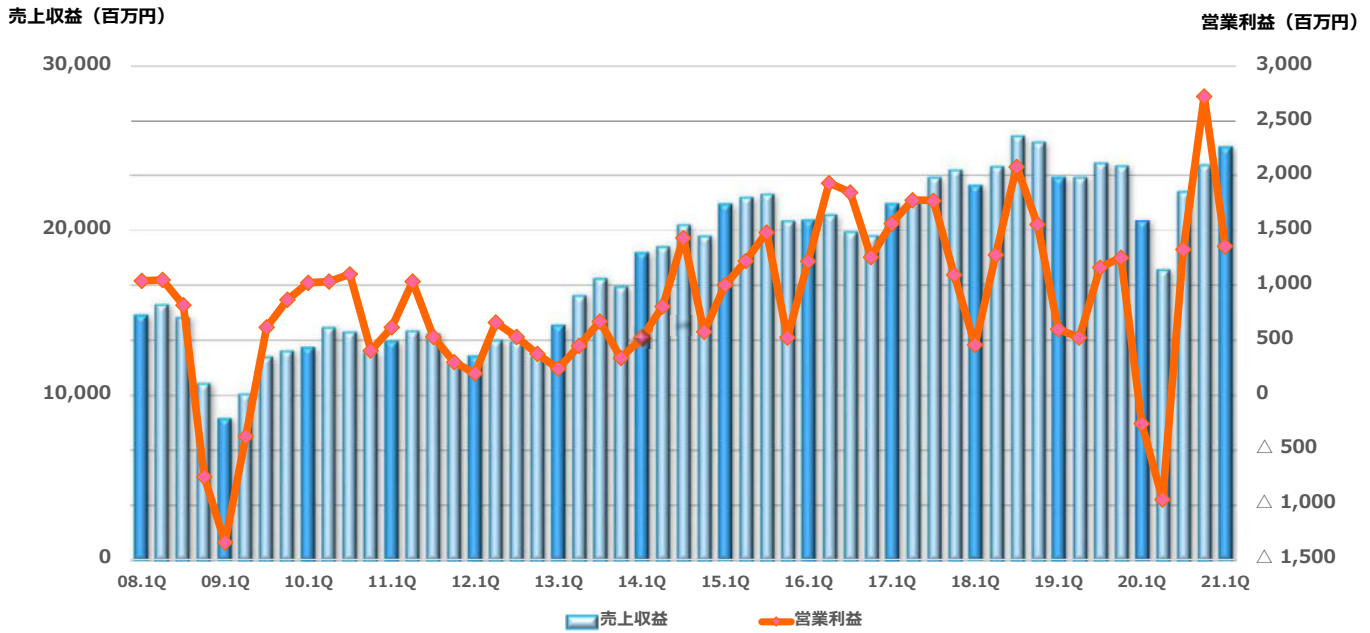
	11.Q2	11.Q3	11.Q4	12.Q1	12.Q2	12.Q3	12.Q4	13.Q1
売上収益	13,880	13,705	11,913	12,375	13,346	13,220	12,357	14,228
営業利益	661	530	300	197	552	582	366	240
	13.Q2	13.Q3	13.Q4	14.Q1	14.Q2	14.Q3	14.Q4	15.Q1
売上収益	16,021	17,067	16,575	18,647	18,986	20,304	19,624	21,585
営業利益	449	670	338	524	808	1,436	576	1,003
	15.2Q	15.3Q	15.4Q	16.1Q	16.2Q	16.3Q	16.4Q	17.1Q
売上収益	21,961	22,152	20,537	20,603	20,921	19,876	19,651	21,599
営業利益	1,224	1,484	524	1,223	1,936	1,849	1,260	1,566
	17.2Q	17.3Q	17.4Q	18.1Q	18.2Q	18.3Q	18.4Q	19.1Q
売上収益	21,769	23,164	23,621	22,701	23,838	25,682	25,314	23,198
営業利益	1,780	1,774	1,097	456	1,281	2,085	1,559	600
	19.2Q	19.3Q	19.4Q	20.1Q	20.2Q	20.3Q	20.4Q	21.1Q
売上収益	23,172	24,040	23,871	20,573	17,588	22,325	23,930	25,049
営業利益	524	1,163	1,254	△260	△954	1,331	2,721	1,361

※2016年第1四半期からIFRS基準を任意適用した数字を記載しています。

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

20

四半期売上収益/営業利益推移

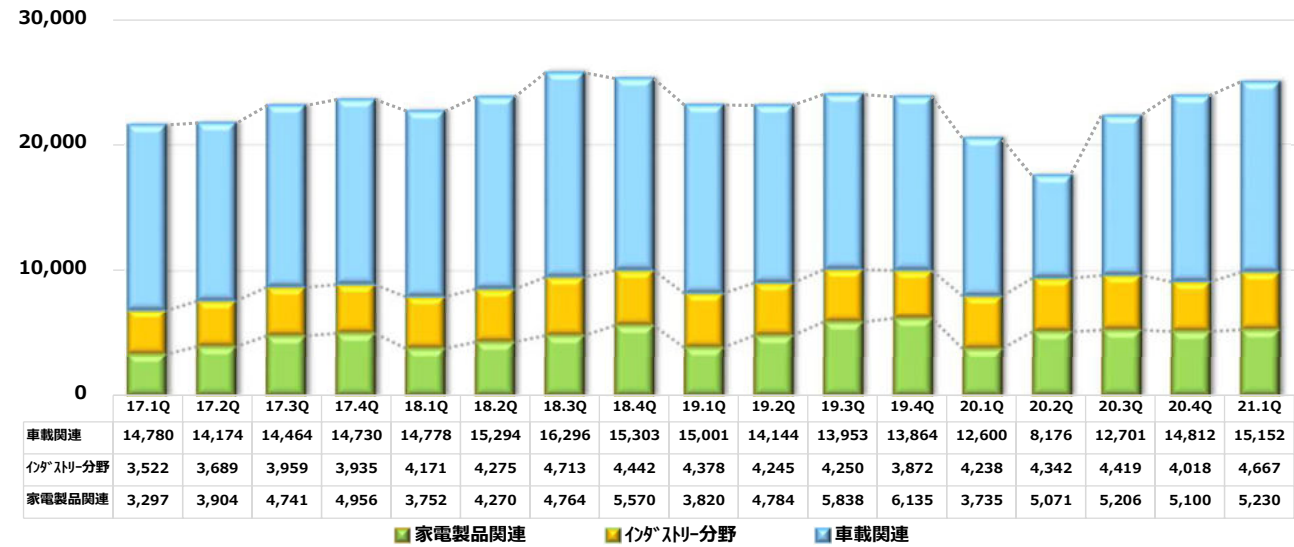


Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

市場セグメント別売上収益 四半期推移



(百万円)



(注) 市場セグメントの見直しにより、過去数値については変更される場合があります。

Copyright© 2021 SUMIDA CORPORATION. All rights reserved.

ご注意



将来予測に関する記述

当資料に掲載されている記述には、当社の将来予測に関する記述が含まれています。これらの将来予測に関する記述は、当社が現時点で入手した情報に基づくものです。従って、予期せぬ事象の発生及び経営環境の変化（世界経済情勢、事業構造、競争状態、技術動向、公的規制、社会環境・労働環境等によるものを含みます。）等の要因によって、実際の結果がこれらの将来予測に関する記述と異なる結果となる可能性があることをご了承ください。また、当社は、実際の結果が将来予測に関する記述と異なる結果となった場合でも、将来予測に関する記述を修正して公表する義務を負うものではありません。また、そのことに付随して発生したいかなる損失、損害にも責任を負いません。

本資料の著作権は、当社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

なお、本資料では百万円単位で管理している原数値を億円単位で表示している場合があり、合計額、差額等が不正確な場合があります。詳細な数字が必要な場合は決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

